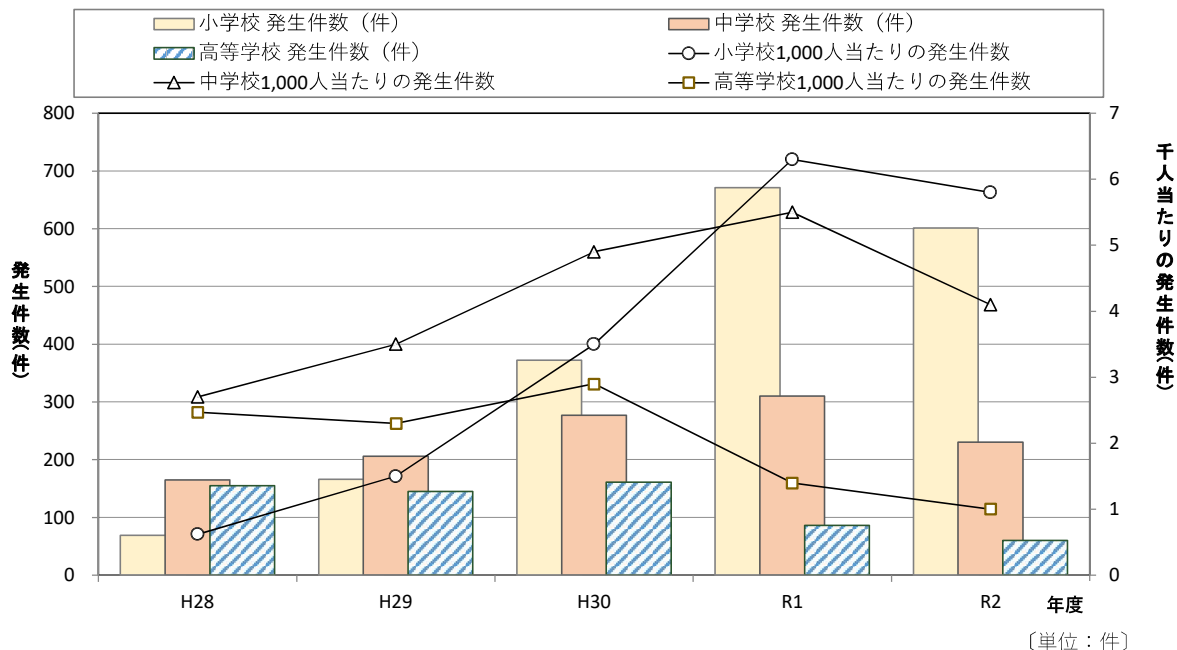


令和2年度 暴力行為の状況について

心の支援課

- 小・中・高等学校における暴力行為の発生件数は891件（前年度1,067件）であり、前年度から176件（16.5%）減少。児童生徒1,000人当たりの発生件数は4.1件（前年度4.8件）である。
- 全校種において暴力行為が減少。内容別では生徒間暴力が最も多く、いずれも全国と同様の傾向となっている。
- 暴力行為減少の背景に、新型コロナウイルス感染症の影響による児童生徒間の物理的な距離の広がりや様々な活動の制限、年間授業日数の減少等が考えられる。

1 校種別発生件数及び1,000人当たりの発生件数の推移



年 度		H28	H29	H30	R1	R2	
小学校	発生件数	69	166	372	671	601	
	前年度増減	5	97	206	299	▲ 70	
	1,000人当たりの発生件数	県	0.6	1.5	3.4	6.3	5.8
		全国	3.5	4.4	5.7	6.8	6.5
中学校	発生件数	165	206	277	310	230	
	前年度増減	▲26	41	71	33	▲ 80	
	1,000人当たりの発生件数	県	2.7	3.5	4.8	5.5	4.1
		全国	8.8	8.5	8.9	8.8	6.6
高等学校	発生件数	155	145	161	86	60	
	前年度増減	35	▲10	16	▲ 75	▲ 26	
	1,000人当たりの発生件数	県	2.5	2.3	2.6	1.4	1.0
		全国	1.8	1.8	2.1	2.0	1.2
合計	発生件数	389	517	810	1,067	891	
	前年度増減	14	128	293	257	▲ 176	
	1,000人当たりの発生件数	県	1.7	2.2	3.6	4.8	4.1
		全国	4.4	4.8	5.5	6.1	5.1

(注) 調査対象校: 県内国公私立・小中高等学校(通信制含む) 674校

2 校種別・内容別発生件数

[単位：件]

校種	内容			対教師暴力			生徒間暴力			対人暴力			器物損壊			合計			
	年 度	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2	H30	R1	R2
小 学 校		50	134	82	239	379	389	12	1	28	71	157	102	372	671	601			
中 学 校		9	27	19	203	192	142	6	15	7	59	76	62	277	310	230			
高 等 学 校		11	5	3	84	55	37	4	4	2	62	22	18	161	86	60			
計		70	166	104	526	626	568	22	20	37	192	255	182	810	1,067	891			

(注1)調査対象校：県内国公私立・小中高等学校(通信制含む)674校

(注2)「器物損壊」は、学校の管理下で起きた場合のみを集計

